



3月27日から30日まで、千葉ポートアリーナなどを会場に行われるミニバスの全国大会。各県の代表48チームが対戦するこの大会に出場する三神スポーツ少年団。1月19日、全国大会出場報告のために町役場を訪れました。

報告会では、野崎町長からキャプテンの渡辺文美さん（6年生）に町からの激励金が手渡され、激励の言葉が贈られました。

また、渡辺さんをはじめメンバーからは「念願の全国初出場。自分のできる精一杯の力を出したい。最後の大会を楽しく思い出に残るようにしたい。声を出して、協力して応援したい。」と力強く抱負が述べられました。

**三神のミニバス、悲願の初優勝！  
全国でも精一杯の力を！**

# 全国大会でもガンバレ！！

昨年12月23、24日に開催された「第22回県ミニバスケットボール優勝大会兼第38回全国大会県予選会」女子の部で、三神スポーツ少年団が初優勝を飾り、全国大会出場を決めました。

また、昨年11月5日に開催された「第8回県小学生クロスカントリーリレー大会」で準優勝した善郷陸上クラブ（善郷小）は、同大会優勝チームの規約違反により、全国大会への繰り上げ出場が決まりました。

福島県の代表として全国の舞台に立つ両チーム。町民のみなさんの温かい応援、よろしく願います。

**目指すは県最高順位の更新！  
善郷陸上クラブ**



3月24日、25日の両日、大阪府池田市の万博公園特設コースなどで行われる全国クロスカントリーリレー研修大会。全国50チームで競われるこの大会に出場が決まった善郷陸上クラブは、3年前に続き2度目の出場となります。1月22日、全国大会出場報告のために町役場を訪れました。

報告会では、野崎町長からキャプテンの森巧毅くん（6年生）に町からの激励金が手渡され、激励の言葉が贈られました。

また、森くんをはじめメンバーからは「日頃の練習の成果を発揮して、県代表として出場できなかった仲間の分までがんばって走ってきた。〈県最高順位の〉15位をめぐるようにしたい。りっぱにタスキをつなぎたい」と力強く抱負が述べられました。